

2022年7月期 中間決算短信(2021年7月9日~2022年1月8日)

2022年2月18日

ファンド名 One ETF 南方 中国A株 CSI500 上場取引所 東証
 コード番号 2553
 連動対象指標 CSI スモールキャップ 500 指数
 主要投資資産 投資信託証券
 売買単位 10口
 管理会社 アセットマネジメント One 株式会社 URL <http://www.am-one.co.jp/>
 代表者名 取締役社長 菅野 暁
 問合せ先責任者 商品開発グループ長 酒井 隆 TEL (03)-6774-5100

半期報告書提出予定日 2022年4月8日

ファンドの運用状況

1. 2022年1月中間期の運用状況(2021年7月9日~2022年1月8日)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年1月中間期	642	(99.4)	3	(0.6)	646	(100.0)
2021年7月期	808	(99.6)	3	(0.4)	811	(100.0)

(2) 設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数()	設定口数()	解約口数()	当中間計算期間末 発行済口数 (+ -)
	千口	千口	千口	千口
2022年1月中間期	530	0	160	370

(3) 基準価額

	総資産 ()	負債 ()	純資産 ((-))	1口当たり基準価額 ((/ 当中間計算期間末発行済口数) × 1)
	百万円	百万円	百万円	円
2022年1月中間期	647	0	646	1,747
2021年7月期	812	1	811	1,532

2. 会計方針の変更

会計基準等の改正に伴う変更 無
 以外の変更 無

中間財務諸表等

(1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第2期 2021年7月8日現在	第3期中間計算期間末 2022年1月8日現在
資産の部		
流動資産		
預金	2,318,812	942,204
コール・ローン	2,221,049	3,846,198
投資信託受益証券	808,442,772	642,706,169
流動資産合計	812,982,633	647,494,571
資産合計	812,982,633	647,494,571
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	164,275	146,785
未払委託者報酬	821,524	734,090
その他未払費用	35,669	40,441
流動負債合計	1,021,468	921,316
負債合計	1,021,468	921,316
純資産の部		
元本等		
元本	530,000,000	370,000,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	281,961,165	276,573,255
(分配準備積立金)	4,663,119	4,663,119
元本等合計	811,961,165	646,573,255
純資産合計	811,961,165	646,573,255
負債純資産合計	812,982,633	647,494,571

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第2期中間計算期間 自 2020年7月9日 至 2021年1月8日	第3期中間計算期間 自 2021年7月9日 至 2022年1月8日
営業収益		
受取利息	6,495	15,553
有価証券売買等損益	23,355,762	56,259,371
為替差損益	28,958,768	34,948,826
営業収益合計	52,321,025	91,223,750
営業費用		
支払利息	45	887
受託者報酬	148,576	146,785
委託者報酬	743,091	734,090
その他費用	199,207	209,898
営業費用合計	1,090,919	1,091,660
営業利益又は営業損失()	51,230,106	90,132,090
経常利益又は経常損失()	51,230,106	90,132,090
中間純利益又は中間純損失()	51,230,106	90,132,090
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額()	-	-
期首剰余金又は期首欠損金()	143,113,946	281,961,165
剰余金増加額又は欠損金減少額	3,430,000	-
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	-
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	3,430,000	-
剰余金減少額又は欠損金増加額	-	95,520,000
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	95,520,000
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	-
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金()	197,774,052	276,573,255

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	第3期中間計算期間 自 2021年7月9日 至 2022年1月8日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所等における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建資産及び負債は、計算日の対顧客電信売買相場の仲値により円貨に換算するほか、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条及び同第61条にしたがって換算しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

項目	第2期 2021年7月8日現在	第3期中間計算期間末 2022年1月8日現在
1. 期首元本額	510,000,000円	530,000,000円
期中追加設定元本額	20,000,000円	- 円
期中一部解約元本額	- 円	160,000,000円
2. 受益権の総数	530,000口	370,000口

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第2期中間計算期間 自 2020年7月9日 至 2021年1月8日	第3期中間計算期間 自 2021年7月9日 至 2022年1月8日
1. その他費用	その他費用の内訳は、監査費用（3,244円）、ライセンス料（6,736円）、保管費用（160,705円）、その他（28,522円）となっております。	その他費用の内訳は、監査費用（3,181円）、ライセンス料（6,664円）、保管費用（173,850円）、その他（26,203円）となっております。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	第2期 2021年7月8日現在	第3期中間計算期間末 2022年1月8日現在
1. 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。	同左

<p>3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明</p>	<p>(3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務）は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p> <p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p>	<p>同左</p>
-----------------------------------	--	-----------

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

	<p>第2期 2021年7月8日現在</p>	<p>第3期中間計算期間末 2022年1月8日現在</p>
<p>1口当たり純資産額</p>	<p>1,532円</p>	<p>1,747円</p>